



お知らせ



蓮花寺で除夜の鐘を突きませんか！

宮内自治会にあります蓮花寺では、毎年大晦日に除夜の鐘を鳴らします。焚火を囲みながら参拝された方がわかるがわる108つの煩惱を払うため突きます。



冷たい空気が何とも言えない新鮮さを味わうことが出来ます。沢山の方のお参りをお待ちしております。なお、雪が降りますと4WDでないことが出来ません。ご注意ください。



除雪作業に協力ください！

車道に15センチ以上雪が積もると除雪が行われます。そこで下記についてご注意ください。

- ・バス路線が優先的されますので、その他の市道は遅れる場合があります。
- ・路上駐車は絶対に行わないでください。
- ・個人所有の山林については、事前に所有者で除雪車に当たりそうな枝を伐採してください。除雪作業に支障がある場合は伐採します。
- ・路肩にある障害物には、棒や赤旗を立てて目立つようにしてください。
- ・車で走行中に、除雪車に会った時は、除雪車の方で道をあけますので、慌てて路肩の雪の中へ突っ込まないで下さい。
- ・除雪は夜間、早朝に行われるので、外出される際は反射タスキ等を着用してください。

夜更けに音もなく雪が降り積もると、翌朝一面銀世界に変わる冬！

あわただしく過ごす年の瀬から、気持ちもあらたまる新年を迎えます。ほんの一日を境にして様変わりするこの時期の不思議！早いもので今年も終わろうとしています。振り返ってみれば、新年賀会から始まり、アヨまつりで終わりました。この一年、地域の皆様方のご好意でいろいろな行事に参加させて頂きました事、心から感謝致します。ありがとうございました。

今後とも地域に愛される郵便局を目指して職員一同努力して参ります。よろしくお願い致します。新しい年が幸多き年になりますようお祈り申し上げます。
東阿用簡易郵便局 松浦

1月の行事予定（睦月）

※青字は交流センターで行われる行事、緑字は小学校の行事、ピンクは市関係です

日	月	火	水	木	金	土
				1 元 旦	2	3
4 古紙収集日（阿用交流センター）	5 交流センター仕事始め	6 小寒 不燃・有害ゴミ収集日	7 古紙回収日（自治会資源ごみ収集場所）	8 始業式 挨拶運動（柿の本、川西）	9	10
11	12 成人の日	13	14 新年の決意発表会	15	16 資源・古着収集日 中学校授業体験	17
18 うんなん家庭の日	19	20 大寒 自主組織連絡協議会 15:00	21	22	23	24 新年賀会 16:00
25	26 はつらつティザービス	27	28	29	30	31

阿用地区振興協議会だより

阿用地区振興協議会発行
第57号
平成26年12月31日

阿用地区振興協議会 事務局：雲南市大東町阿用交流センター内

〒699-1224 雲南市大東町東阿用 33-1 TEL/FAX (0854)43-2811 Eメール ayo-c@hotaru.yo



新年 あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお祈りします。新年にあたって私の思いを掲載し、「いあいさつ」といたします。

阿用交流センター敷地内で、十人くらいが座って歓談ができ、野菜の直売スペースがある店舗があったらどうでしょう。阿用地内の皆さんが、家で採れた新鮮な野菜や漬物等の加工品を出荷したついでに、下足で気軽に入れて、コーヒーを飲みながら世間話ができる週末の夜にはお酒も飲めるような場所（オープンカフェ）で、地区内外の皆さんが交流できる館（やかた）のような場所があったら良いと思いませんか？

もちろん、これはまだ現実的な話ではありません。実現するには地区内の多くの皆さんの意見を聞き、議論を重ねる必要があると思っています。あるいは、いきなりこんな店を始めるのではなく、月一回の「新鮮野菜市」等からスタートするという方法もあるかもしれませんね。

次に思うことは、阿用にもっと観光客を呼び込みたいですね。昨年、「塩竈（しおがま）さん」が山陰中央新報で取り上げられ、かなりの人が阿用にやって来ました。考えてみると、阿用には清久山、磨石山、鮭神社、蓮花寺など名所旧跡がたくさんあります。

登山コース、史跡巡りコース、里山をめぐるハイキングコース等を設営すれば、健康づくりの活動に合わせ、阿用の素晴らしい景色が堪能できます。これらのコースを入れた観光パンフレットを作成し、ホームページやブログにも掲載し、地区内外からの観光客増で地域の活性化につなげていけたらどうか！と思います。

次に地区を挙げての美しい里山を守る活動と、健康づくりの活動です。みーもの森づくりの事業を二年間取り組んだ結果、阿用川沿いの荒れた竹林が次第にかなり、美しい阿用の里山が一段ときれいになり、心が和みます。この事業は後3年間継続していきますので、ご期待ください。

美しい里山に欠かさないのが地区の皆さんが方の田畑です。年4〜5回の畔草刈り、田畑周辺や崖の草刈、陰りなど毎年欠かさず行っておられるからこそ、阿用の美しい里山が守られているのです。高齢化とともに大変な仕事ですが、よろしくお祈りいたします。

そして、高齢化に伴って膝痛や腰痛をかかえていらつしやる方も多いと思います。阿用地区振興協議会が三年前から取り組んでいる「アヨさん体操」。この体操は雲南市の「身体教育医学研究所」の「アヨさん体操」にバックアップしていただいた体操で、科学的根拠に基づいています。私も毎日続けています。おかげで農作業が楽になりました。阿用地区内でもだんだん取組んでいる方が多くなってきています。平成二十七年も「アヨさん体操」で健康づくりに取り組んでください。

以上が平成27年の年頭に当たっての私の思いです。平成26年は夏の長雨や、水害、地震、火山爆発など日本列島が大荒れの大変な年でした。平成27年はひつじ年、穏やかな優しい年になることをお祈りし、「いあいさつ」といたします。

阿用地区振興協議会 会長 永瀬 康典